

平成28年度事業報告（案）

I. 総括

会員の皆様方におかれましては、平素より本会の事業にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年度を振り返りますと、はじめに医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、保健の向上に寄与する事業として、昨年12月10日・11日に第10回愛媛県診療放射線技師学術大会を愛媛大学医学附属病院にて開催しました。学術委員をはじめ関連企業の皆様方のご尽力とご協力により充実した内容となりました。認知症をテーマにした市民公開講座では、5名の一般参加がありました。また、昨年11月6日にフジグラン松山にてレントゲン週間を開催致しました。そして『愛媛放射線』やホームページを利用して、県下で開催される研修会・勉強会をできるだけ紹介しております。

次に、放射線技術学の調査研究を図り、健康管理支援及び医療・保健の向上に寄与する事業として、愛媛県診療放射線技師会学術研修会を昨年5月22日に、管理士部会研修会・マドンナ部会研修会を昨年12月10日・11日に愛媛大学医学附属病院にてそれぞれ開催しました。また各支部研修会として、東予部会研修会を今年3月4日に新居浜市にて、南予部会研修会を今年2月18日に市立大洲病院にてそれぞれ開催しております。

最後に日本診療放射線技師会主催ではありますが、業務拡大に伴う統一講習会を昨年6月18日・19日に愛媛大学医学部附属病院にて、昨年11月12・13日に愛媛大学医学部附属病院にて、今年2月25・26日に松山赤十字病院にてそれぞれ開催しました。

平成28年度の具体的な事業に関しましては、以下に報告させていただきます。

Ⅱ. 庶務報告

1. 本会役員

会 長	茂木 大志
副 会 長	橋本 信男、大元 謙二

○地区理事

東 予 地 区	谷川 達也、源 秀一
中 予 地 区	木村 浩之
南 予 地 区	高岡 光利、片山 弘明

○常務理事

事 業 推 進	水口 司
総 務	大内 功
財 務	大西 恭平
学術・教育	田頭 裕之、渡辺 真由美、羽藤 寛文
渉外・情宣	新山 博、木村 浩之（中予地区理事兼務）
庶 務	小島 明彦

監 事	矢野 雅昭、三好 史彦、富永 亨
顧 問	西田 史生

2. 会議開催状況

(1) 定期総会

第62回定期総会を平成28年5月22日（日）、愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター1階講義室（東温市）にて、229名（委任状95名 書面表決104名）出席のもと開催し、平成28年度事業計画案及び予算案、役員選出等の案件について審議し承認された。

(2) 理事会

平成28年度は3回（平成28年4月10日（日）、平成28年9月10日（土）、平成29年3月19日（日））に開催し、重要案件について審議処理した。

(3) 常務理事会

平成28年度は12回開催し、すべての案件について審議処理した。

(4) 各種委員会

○ 表彰委員会

- ・ 愛媛県診療放射線技師会会長表彰を3名選出した。
- ・ 日本診療放射線技師会主催表彰である「勤続30年表彰」対象者を3名推薦した。

○ 愛媛県診療放射線技師学術大会実行委員会

第10回愛媛県診療放射線技師学術大会開催に向け実行委員会を設置し、企画・運営した。

3. 会員動向状況

平成29年3月末現在の会員数は、413名。新入会員20名、転入者2名、転出者2名、退会者21名（うち除籍4名）であった。

Ⅲ. 事業報告

1. 医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、保健の向上に寄与する事業

概要の説明 医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発の手段としての学術講演会・機関誌の発行・イベントの開催及びホームページを通してその情報の提供・開示を行い、広く県民へ医療における放射線利用の有用性の周知を図り健康支援に寄与する事業。

(1) 第10回愛媛県診療放射線技師学術大会

平成28年12月10日（土）から11日（日）、愛媛大学医学部附属病院において開催した。内容については、一般演題11題、フレッシュセッション1題。教育講演『診療放射線技師の将来と未来』（広島大学病院 診療支援部 画像診断部門 石風呂 実）、ランチョンセミナー『循環器治療最前線 TAVIについて』（愛媛県立中央病院 日浅 豪）、市民公開講座～認知症を考えよう～「画像から見た認知症」（愛媛大学医学部附属病院 精神科教授 認知症疾患医療センター長 上野 修一）、「認知症の方の対応について」（財団新居浜病院 藤田 君子）。参加者は105名（一般5名）。

(2) レントゲン週間

平成28年11月6日（日）、フジグラン松山にて開催した。乳腺触診体験者は14名、骨密度測定者は128名。

- (3) 調査研究に対する表彰
平成28年度第1回理事会において、「頚椎症性筋萎縮症(CSA) 『3-D MRI/CT fusion image 評価』」(白石病院 加藤 修 氏)に決定し、第62回定期総会にて表彰。
- (4) 機関誌の発行、ホームページの作成・公開
機関誌「愛媛放射線」 No. 86を12月に発刊。
- (5) 教育の場での活動(出前授業)
今年度は未実施

2. 放射線技術学の調査研究を図り、健康管理支援及び医療・保健の向上に寄与する事業

概要の説明 放射線の管理及び障害防止に関する調査研究及び診療放射線技術学の向上を図り、放射線の安全利用と放射線治療の有用性の向上を図り、もって県民の保健の向上に寄与することを目的とする事業。

- (1) 愛媛県診療放射線技師会研修会・愛媛県学術研修会
愛媛県診療放射線技師会研修会を平成28年5月22日(日)、愛媛大学医学部附属病院において開催。内容については、「シーメンス社製画像診断装置～最新のトピックス～」(シーメンス・ヘルスケア株式会社)。
- (2) 管理士部会研修会
平成28年12月10日(土)、愛媛大学医学部附属病院において開催。内容については、「原子力安全について」(四国電力株式会社 原子力本部 エネルギー広報グループ 日野 耕二)。「サーベイ実習」(同上 木村 亨)。参加者は25名。
平成28年11月11日(金)に伊予灘SAにて開催された県主催の原子力防災訓練に本会から2名参加した。
- (3) マドンナ部会研修会
平成28年12月11日(日)、愛媛大学医学部附属病院において開催。内容については、「乳腺エコーのあれこれ」～今さら聞けないエコーの基本～(東芝メディカルシステムズ株式会社 中四国支社 アプリケーショングループ 佐藤 綾香)。参加者は30名。

(4) 東・中・南予の各支部研修会

- ① 東予部会研修会を平成29年3月4日(土)、場所はYOURS(新居浜市)にて開催。内容については、会員発表7題、特別講演「外傷の撮影技術と読影テクニック」(今治第一病院 飯田 譲次)、「希望の星と未来の君に」(県立中央病院 原 正和)。参加者は83名。
- ② 南予部会研修会を平成29年2月18日(土)、市立大洲病院にて開催。内容については、会員発表6題、特別講演「現状のPACSの問題点と今後の課題」((株)アストロステージ 代表取締役 平本 淳一)。参加者は37名。

(5) 業務拡大に伴う統一講習会

平成28年6月18日(土)～19日(日)に愛媛大学医学部附属病院にて開催。参加者は16名。平成28年11月12(土)～13日(日)愛媛大学医学部附属病院にて開催。参加者は13名。平成29年2月25(土)～26日(日)、松山赤十字病院にて開催。参加者：17名。

IV. 法人の運営に関する事業

1. 会費早期納入の促進

日本診療放射線技師会と合算請求を行う。

2. 財政の充実

放射線関連企業に「愛媛放射線」の広告を依頼し、財政の充実を図った。

3. 県技役員歴のシステム化

役員歴を整理し、潜在表彰者をシステム管理化し更新。

4. 学術文化活動の推進

○ 平成28年度日本診療放射線技師学術大会

平成28年9月16(金)～18日(日)、長良川国際会議場において開催された第32回日本診療放射線技師学術大会に、本県より20名が参加した。

○ 中四国放射線医療技術フォーラム2016

平成28年11月19日(土)～20日(日)、島根県民会館(島根県松江市)において開催された第12回中四国放射線医療技術フォーラムに、本県より17名が参加した。